



# 俳句大会」開催

十一月一日「ふれあい俳句大会」がアピオウエディングプラザ都留で盛大に行われました。当日会場へは、全国から五四〇名の方々が集まり、八七六句の投句がありました。投句された作品は、当日会場で十一名の選者により審査をし、表彰を行いました。会場では歓迎レセプションとして、都留市合唱連盟一五〇名による三世代コーラス、都留市民踊保存会による毛槍踊り、下夏狩の神楽保存会による剣の舞が披露され、盛んに拍手を浴びていました。また、都留市茶道会による、野点のサービスが行われ、さわやかな秋空のもと、参加者の皆さんにお茶を味わっていただきました。

今回の俳句大会にちなみ、演題を「俳句今昔」と題した記念講演は、講師に飯田龍太先生を迎え行われました。先生のユーモアを交えた話ぶりに、会場は終始なごやかな雰囲気になりました。ご出演をいただいた方々のご協力をいただきました多くの関係者に心からお礼申し上げます。

## ふれあい俳句大会入賞作品

露けしや墓碑銘にただ「寂」とのみ

兵庫県芦屋市

奥田文子

### ◎ 准 賞

蓑虫の養つくる時誰も知らず

山梨県南都留郡西桂町

横田古丘

杖ばかり磨いて父の冬ごもり

埼玉県行田市

門井美豫

### ◎ 正 賞

尼寺に畳屋がゐる小春かな

山梨県南巨摩郡身延町

依田満枝

ひろがりて門入る信徒落し文

山梨県南巨摩郡鵜沢町

斎藤富雄

遠嶺より風花が来るわらべ唄

山梨県東八代郡石和町

湯舟華生

白衿のひらりと乾く袖子の風

千葉県大網白里町

田中昌子

鹿の眼のやさしさに会ふ神の鳥

山梨県甲府市

比田井文丞

色鳥や花びらほどの靴干して

山梨県中巨摩郡甲西町

伊藤富子

日の匂ひ暮焼く匂ひ鳥渡る

山梨県中巨摩郡檜形町

成島淑子

質織りの窓細く開け鳴子引く

山梨県富士吉田市

小野ウタ子

黄落のはじまる寺の絵天井

山梨県甲府市

中楯貞女

### ◎ 准 賞

蓑虫の養つくる時誰も知らず

山梨県南都留郡西桂町

横田古丘

杖ばかり磨いて父の冬ごもり

埼玉県行田市

門井美豫

園丁の帰りしあとも落葉降る

山梨県甲府市

山寺誠吉

秋ばらや埴輪の胸に乳房なし

青森県北津軽郡板柳町

桜庭梵子

積み上げし泥大根に山雨来る

東京都八王子市

佐野松風